

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範



Te Oranga me
Te Haumaru Ākonga

Learner Wellbeing
and Safety



NZQA

NEW ZEALAND QUALIFICATIONS AUTHORITY
MĀNĀ TOHU MĀTAURANGA O AOTEAROA

QUALIFY FOR THE FUTURE WORLD
KIA NOHO TAKATŪ KI TŌ ĀMŪA AOI

エバコナ・エデュケーションは 40 週間の高校進学準備プログラムを提供しています。このプログラムは、翌年にニュージーランドの高校に進学する予定の英語学習者を対象としています。このコースは、ニュージーランドでの高校生活に学業的、社会的、感情的に対応できる、たくましく有能な生徒を育てることを目的としています。

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

エバコナの高校準備プログラム

レベルに応じた一般英語クラス

NZQA レベル1 およびレベル2 の英語の単位取得

NZQA レベル1 の数学とコンピューターの単位取得

エバコナのプログラムでは、アカデミックな科目だけでなく、有能で自信にあふれ、たくましい生徒を育てるためのライフスキルの教育も提供しています。

生徒はホームステイ先で生活し、定期的にホームステイでの課題を行うことで、最終的にはホームステイ先とのより深い理解と強いコミュニケーションを身につけます。

毎週行われるアクティビティでは、生徒たちは地域社会でさまざまな体験をします：学校訪問、護身術講座、自然散策、スポーツ・トレーニング、アート&クラフト、クッキング、カヤックなど、多岐にわたります。

授業では、2回開催されるスクールキャンプの準備をします：開催計画、予算作成、料理、テント設営、ハイキングなどを行い、互いに支え合うことを学びます。

生徒たちは、健全な人間関係、いじめ問題、性教育、安全（サイバーセーフティや交通安全など）、依存症などのライフスキルについての授業も受けています。

6週間のペンパル・プログラムは、作文の技能だけでなく、作文への意欲を高め、地域社会でのつながりを築いています。

これらの活動を通して、このプログラムでは生徒がニュージーランドの現地校生活に向けて準備ができること目的としています。

TEO Name 主催者名	Evakona Education			MoE number	7471
Code contact 実施者連絡先	Name	Rachael Mayne		Job title	Deputy Principal (副校長)
	Email	rachael@evakona.co.nz		Phone number	+64 7 867 1178
Current Enrolments 現在の参加数	International learners	Total #	#43	Under 18 y/o 18歳以下の学生数	#43

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

各成果の実施段階：各成果に対するエバコナの理解と実践レベル。

	Rating 評価
成果 1：受講者のウェルビーイングと安全システム	よく実施された
成果 2：学習者の声	よく実施された

すべての第三次医療従事者のためのウェルビーイングと安全の実践

成果 3：安全、包括的、支援的で利用しやすい物理的・デジタル的学習環境	よく実施された
成果 4：学習者は安全で健康である	よく実施された

外国人学習者を受け入れている高等教育機関（署名者）のためのウェルビーイングと安全対策

	Rating 評価
成果 8：外国人高等教育修了者のウェルビーイングと安全に関するニーズに対応する。	よく実施された
成果 9：外国人高等教育機関入学希望者に十分な情報を提供する。	よく実施された
成果 10：オファー、登録、契約、保険、ビザ	よく実施された
成果 11：外国人学習者が適切なオリエンテーション、情報、助言を受ける	よく実施された
成果 12：外国人第三次学習者の安全と適切な監督	よく実施された

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

業績の概要 学習者のウェルビーイングと安全に対するエバコナ・エデュケーションのアプローチ

	収集した情報に基づく業績の概要（すなわち、組織がなすべきことをどれだけ効果的に行っているか？）	なぜそう思うのか？（裏付けとなる証拠を分析とともに記し、その意味を理解する）
成果 1：受講者のウェルビーイングと安全システム	<p>エバコナでは、18歳未満の学生には特別なケアが必要であることを理解しています。</p> <p>コース開始前のプロセスでは、到着前に学生、エージェント、保護者にエバコナのコースに関する明確な情報を提供し、明確な継続的コミュニケーションのための経路を確立します。</p> <p>コース開始前のプロセスでは、学習者のこれまでの学習習慣、生活習慣、健康上の必要性などの情報を収集し、エバコナが生徒一人ひとりに最適なサポートを提供できるようにします。</p> <p>コース期間中も、定期的なチェックが行われます。</p> <p>コース期間中、定期的なチェックと面談により、このサポートを維持します：問題はタイムリーに発見され、できるだけ早く解決されます。</p>	<p>なぜそう思うのか？（裏付けとなる証拠を分析とともに記し、その意味を理解する）</p> <p>コース開始前のシステム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● これまでの学習習慣、生活習慣、健康上の必要性、一般的な健康状態に関する情報を収集するための審査用紙。 ● 保護者とエージェントを対象とした、グループでの事前質疑応答。 ● 生徒と保護者に対するコース開始前の個別面談 ● 英語プログラム・ディレクターとの到着前英語面接。 ● 到着前アンケート：NZでの生活や学習方法についてのアドバイスやアイデアを求める。（オリエンテーション・ウィークには、アイデアをまとめて壁に貼る）。生徒からの提案に基づき、コースの調整を行う。 <p>到着時</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 到着後、各生徒に面接を行い、基本的な健康状態を確認する。 <p>毎日の継続システム</p> <ul style="list-style-type: none"> ● サポート・スタッフとプログラム・リーダーは、毎日始業時に学生に挨拶し、出席を取ります。この毎日顔を合わせてのクイックチェックのアプローチは、問題が発生したときにそれをキャッチするのに有効である。 ● 不参加者にはすぐに連絡し、返事がない場合はサポートスタッフがホームステイ先を訪問して確認

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

		<ul style="list-style-type: none">• 週1回の教師ミーティングでは、生徒に関する懸念事項を取り上げ、必要な場合はすぐにサポートスタッフを参加させる。• ホームステイ・コーディネーターとサポート・スタッフは、生徒の面談やホームステイの面談で生じた問題にタイムリーに対応できるよう調整する。• すべての学生は、学期ごとにサポートスタッフと定期的に面談を行い、全般的な健康状態を確認します。学期ごとの面談ノートを保管し、スタッフが学習の進捗状況を観察できるようにしている。 <p>継続的なシステム</p>
--	--	--

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

成果 2：学習者の声

生徒の興味や意見を尊重し、学習に積極的に参加するよう奨励します。

生徒からのフィードバックは大切にされます。フィードバックは、教師、ホームステイ、コース、キャンプ、アクティビティ、ルールについて集められ、コースの調整に利用されます。

学生サポートスタッフとコースディレクターは、オープン・ドア・ポリシーを持っています：学生は定期的にスタッフを訪ね、自由に悩みを打ち明けることができます。

自己内省は、コースの定期的な要素です。

生徒の意見を大切にします：

- 生徒の興味や意見に関する情報を収集し、授業活動やディスカッションのトピックに活用する。
- 学生は、学習習慣、興味、目標などを記入した学生プロフィール用紙に記入し、コースに関する質問を書く。この書式は、サポートスタッフ、アカデミックコースのリーダー、教師に提出される。
- 生徒に適したホームステイ先を紹介する。
- 生徒中心の学習を重視したクラス運営を行う。
- アクティビティやキャンプを計画する際には、友人グループも考慮に入れる。
- 年間を通しての重要なプロジェクトである「自分の宝物についてのプレゼンテーション」は、生徒が個人的に重要なトピックを探求する機会を提供する。

学生からのフィードバックは、複数の方法で定期的に収集される：

- コース開始時、コース中盤、コース終了時に、サポートスタッフと 1 対 1 の面談を行う。コース開始時、コース中盤、コース終了時に、サポートスタッフとの個別面談を実施。
- 教員との個人面談。懸念事項があれば（どちらの側にも）対応し、解決策を話し合う。
- 学生は匿名の教員評価アンケートに回答する。結果は教育実践の改善に活用される。
- 学生は匿名のコース評価アンケートに回答する。その結果は、今後のコースの改善に役立てられる。
- サポート・スタッフと高校準備プログラム・リーダーによるコース終了時の面談で、生徒の意見を聞く。

自己を振り返る：

- 生徒は、定期的に自己反省を記入するよう奨励される。

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

		<ul style="list-style-type: none"> ● 評価の後、生徒は学習日誌を記入します。教師はこれを読み、問題があれば対処する。 ● コース終了間際には、スピーキングとライティングのアセスメントで、コース中の個人の成長と変化を振り返る。
--	--	--

Wellbeing and safety practices for all tertiary providers

	収集した情報に基づく業績の概要（すなわち、組織がなすべきことをどれだけ効果的に行っているか？）	なぜそう思うのか？（裏付けとなる証拠を分析とともに記し、その意味を理解する）
成果 3 ：安全、包括的、支援的で利用しやすい物理的・デジタル的学習環境	<p>エバコナ・エデュケーションは、物理的にもデジタル的にも安全で利用しやすい学習環境を提供しています。</p> <p>エバコナでは、特別なトピッククラスを通してライフスキルに重点を置いているため、生徒は自分自身と仲間の安全に気を配ることができます。</p> <p>テクノロジーの使用はしっかりとサポートさ</p>	<p>エバコナでは、生徒がどこに助けを求め、誰に打ち明けるべきかを知っていることを保証します。</p> <p>エバコナの学習環境は物理的に安全です：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エバコナでは、応急処置の訓練を受けたアクティビティ担当教師が、すべての校外学習に同行しています。必要に応じて、サポートスタッフが生徒を医療センターに連れて行く。 ● 生徒は、サイバーセーフティ、いじめ、性教育、薬物に関する特別授業に出席する。 ● すべての課外活動には、リスクアセスメントと管理計画がある。 <p>エバコナの学習環境は、物理的にアクセスしやすい：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● スロープがあり、トイレは車椅子に対応している。スロープ、建物、教室は定期的にチェックされ、毎年2月～3月にオーバーホールが行われる。 <p>エバコナはデジタル面でも安全です：</p>

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

	<p>学習環境は包括的で協力的です。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ズームレッスンはクローズドチャンネルで行われる。 ● 生徒と教師のみアクセス可能なオンライン個人フォルダがある。 ● 生徒の Gmail アカウントは非公開。 ● ペンパルリンクは個人的に送信される。 <p>Evakona はデジタルアクセス可能です：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● コース開始前に行われるインタビューと Q&A セッションにより、オンライン学習への準備が整う。 ● Google Drive や zoom などのデジタル・プラットフォームを自主的に使用できるよう、年初にテクノロジー担当スタッフとグループおよび 1 対 1 のセッションを行う。 ● 年間を通して、スタッフが生徒のテクニカルサポートを行う。 <p>エバコナでは、生徒をサポートする包括的な学習環境を提供しています：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エバコナでは、いかなるいじめも許しません。生徒はサイバーセーフティを学び、いじめの報告はポリシーに従って迅速に対処される。エバコナでは、いじめの発生と結果を安全に記録している。 ● 日本語サポートスタッフが常駐している。 ● 性別の多様性を認めている。用紙に代名詞の選択肢を設けている。 ● 重要なトピックである「自分の宝物についてのプロジェクト」は、個人的に多様な意味を持つトピックを探求することが奨励され、個人的に興味のあるトピックについて発表することにつながる。
<p>成果 4：学習者は安全で健康である</p>	<p>エバコナ・エデュケーションには、生徒の安全と健康を守るためのケアとサポートの強い文化があります。</p>	<p>エバコナの物理的環境の安全性</p> <ul style="list-style-type: none"> ● エバコナでは、定期的に火災と津波の避難訓練を行っている。

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

	<p>エバコナでは、生徒の安全と健康を守るため、校舎、生徒の健康、安全、戸締りに関する方針を定めています。</p> <p>エバコナの全スタッフは、生徒の安全と健康に貢献しています。</p> <p>トピック別の特別授業には、訓練を受けた専門家を起用しています。</p>	<ul style="list-style-type: none">● キャンパスには火災報知機と煙探知機が設置され、定期的に点検される。● 敷地内を監視するセキュリティーカメラ● 学生の持ち物用に個別ロッカーを用意している。 <p>学生の健康と福祉：</p> <ul style="list-style-type: none">● 救急処置の訓練を受けたスタッフが常駐している。● 地元の医療サービスの詳細が提供される。● ホームステイ先との定期的な連絡により、食事、睡眠、その他の健康上の懸念事項を把握する。● ホームステイ・コーディネーターは、各ホームステイ先で簡単なチェックを行い、同時に、より長い正式なフォローアップ面談の予約を取ります。ホームステイ・コーディネーターとサポートスタッフが協力し、1学期の面談で生じた懸念事項にタイムリーに対処する。● 学生はサポートスタッフと1対1で面談し、健康状態を確認する。サポートスタッフは、最初のホームステイ・チェックインで得た関連情報を1対1の1学期面接に持参する。● 必要な場合は、医療面をサポートする。● ホームステイ先とは年間を通じてオープンなコミュニケーションを保つ。 <p>スタッフは生徒の安全と健康を守ります：</p> <ul style="list-style-type: none">● 生徒と接するスタッフは全員、警察の審査を受けている。● 学校の営業時間中は、救急処置の訓練を受けたスタッフが常駐している。
--	---	---

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

	<p>生徒たちは、サポートが必要なときに誰に連絡すればいいかを知っており、毎日始業時から連絡を取り合っている。生徒たちはお互いを気遣うように励まされています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 警察の安全担当官と専門のナースによる性教育者が、トピックに特化した授業を提供。エバコナ・エデュケーションは、安全（交通安全、サイバーセーフティ、いじめ、性教育／健全な人間関係、依存症など）に関するコースを提供している。生徒は自己防衛コースも受講する。これらの授業では、生徒が自分自身とお互いの安全を守る方法を学び、アドバイスや助けが必要などの連絡先を学ぶ。 ● 毎朝、スタッフが生徒を出迎える。
--	---	--

外国人学習者を受け入れている高等教育機関（加盟者）のための、ウェルビーイングと安全に関する補足事項

	収集した情報に基づく業績の概要（すなわち、組織がなすべきことをどれだけ効果的に行っているか？）	なぜそう思うのか？（裏付けとなる証拠を分析とともに記し、それが何を意味するのかを理解する）
成果 8： 外国人高等教育修了者のウェルビーイングと安全に関するニーズに対応する。	Evakona はニュージーランドの外国人学習者特有のニーズを認識し、対応しています。	エバコナでは、日本語を母国語とするスタッフを配置し、ESL 学習者のニーズに対応しています： <ul style="list-style-type: none"> ● 日本語事務スタッフ ● 日本語サポートスタッフ ● バイリンガル書類 ● 海外エージェントや家族とのオープンなコミュニケーション エバコナでは、特別テーマクラスを通して、留学生が以下のことに精通していることを保証します。

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

		<ul style="list-style-type: none"> ● NZの自転車安全規則 ● 文化の違い ● 付近の地理 ● ライフスキル（健康的な人間関係、中毒、食事）。 <p>学生へのサポートは絶え間ない：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 年間を通じた公式・非公式の面談； ● 毎週行われる教師との面談に情報を提供する； ● 毎日の対面チェックイン ● 不参加者へのフォローアップ <p>ホームステイ・プログラムは、外国人学習者のニーズに応えるために不可欠なものである：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● ホームステイ先の家族は、自分たちの義務やマイナス面を認識している； ● ホームステイ先とのオープンなコミュニケーションにより、ホームシックや食生活の変化を積極的にモニターする。 <p>サポートスタッフ、ホームステイコーディネーター、プログラムリーダーは、生徒の安全に重点を置いた1年間のタスクのタイムラインを持っている。これらのスケジュールは、学生が質の高いサポートを受けることができるよう、スタッフ間の連携が保たれています。</p>
<p>成果 9： 外国人高等教育機関入 学希望者に</p>	<p>契約、コースの詳細、 また、到着前にインフォメーション・セッションがあり、</p>	<p>保護者、代理人、生徒を対象に、到着前／入学前のズーム説明会を開催しています。</p>

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

<p>十分な情報を提供する。</p>	<p>より詳しい情報を求めたり、詳細を確認することができます。</p>	<p>ウェブサイトの学生情報セクションにある出発前のウェルカム・ハンドブックには、NZでの留学や生活の準備に関する情報やヒントが掲載されています。</p> <p>説明会や面接は以下の通り：</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 保護者、学生、エージェント向けの説明会。 ● 面談：サポートスタッフと保護者、学生との面談。 ● インタビュー 面接：英語プログラム・リーダーと生徒
<p>成果 10： オファー、登録、契約、保険、ビザ</p>	<p>Evakona は公認アドバイザーを起用し、専門的なアプローチを行っています。</p> <p>Evakona は、学生を効果的にサポートするために、潜在的な身体的または精神的健康問題を完全に開示するよう要請しています。</p>	<p>Evakona は公認の NZ 移民アドバイザーと提携しています。学生のビザ状況を確認するためにビザ VIEW を登録します。</p> <p>到着前のミーティングでは、エージェントまたはエバコナスタッフが諸条件を説明します。一般規定は申込書と一緒に送付されます。</p> <p>サポートスタッフは、生徒が留学の意思と能力があることを確認するため、生徒と保護者と直接、または Zoom や we-chat で 1 対 1 の面談を行います。</p> <p>コース開始前の面談の後、入学申込書と諸条件が提出され、入学が許可されます。</p> <p>入学前および到着前のサポート 学生プロフィールと健康診断書を用いて、留学に影響を及ぼす可能性のある身体的・精神的な健康状態（健康状態／行動／対処能力）を事前に確認します。</p> <p>NZ に留学する 10 歳未満の学生に適した保険に加入しているか確認します。</p>

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

<p>成果 II：外国人学習者が適切なオリエンテーション、情報、助言を受ける</p>	<p>情報は明確で、一貫性があり、信頼できます。</p> <p>受講生は、コースの早い段階から絆を深めるよう設定されているため、情報を共有し、互いにサポートし合うことができるようになります。</p>	<p>到着前に、生徒、保護者、代理人は複数の説明会や面接に参加する：</p> <ul style="list-style-type: none">● 到着前／入学前 Zoom ミーティング● 保護者、生徒、エージェント向けの説明会● 面談 - サポートスタッフと保護者、生徒● 英語プログラム・リーダーと生徒の面接。 <p>ウェブサイト上の学生情報セクションに、NZ での学習・生活準備のためのヒントが記載された出発前歓迎ハンドブックがあります。</p> <p>コース開始時、学生は広範なオリエンテーションに参加する：</p> <ul style="list-style-type: none">● 学生ハンドブックによるオリエンテーション● キャンパスオリエンテーション、学校への期待、NCEA システムについての日本語セッション● グループ・プレゼンテーションを含む、英語レベル混合の 3 日間のオリエンテーション。● 教師やサポートスタッフと知り合う● 学校のキャンパスや町を知る。● ホームステイで効果的な言葉遣いや行動を学ぶ。● すべての生徒がデジタル学習にアクセスできるよう、技術や電話のセットアップを行う。● 過去の生徒からのアドバイスやヒント
---	---	---

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

		<p>最初の1ヶ月間、生徒たちはキャンプに向けて、計画を立てたり、予算を立てたり、料理を作ったり、掃除をしたり、物の貸し借りのし方を学んだりしながら、チームで準備をします。これにより、友情の絆が深まり、生徒間の情報やアドバイスの共有が促進され、ホームステイや日常生活のスキルも向上します。</p> <p>教師、生徒、サポート・スタッフ、アクティビティ・スタッフが毎週集まるので、情報は明確で一貫しています。</p>
<p>成果 12：外国人第三次学習者の安全と適切な監督</p>	<p>スタッフは警察の審査を受けており、コース中、安全に過ごすための複数のクラスがあります。</p> <p>出席フォローアップとホームステイ・サポートもしっかりしています。</p> <p>ホームステイ・スタッフとサポート・スタッフが緊密に連携し、生徒とホームステイ先の両方をサポートしている：問題があれば早期に発見され、変更に必要なプロセスは直ちに開始されます。</p>	<p>全スタッフとホームステイ先は定期的に警察の審査を受けています。</p> <p>個人の安全やサイバーセキュリティに関する授業がある。いじめ、依存症、健全な人間関係、性教育、交通安全についての授業がある。訓練を受けた教育保健師による性教育の授業があります。日本語を話せるスタッフが質問に答え、理解を促します。</p> <p>スタッフは毎日生徒を出迎え、毎日の簡単なチェックインを行う。一日の始まりに出席を取り、欠席はすぐにチェックされます。欠席が多い場合や返事がない場合は、スタッフが生徒の家に行くこともあります。</p> <p>ホームステイスタッフは定期的にホームステイ先と面談する。サポートスタッフは定期的に生徒と面談します。特別教育クラス。</p> <p>ホームステイとスタッフの警察による身元調査。スタッフの応急処置コース 定期的な防災訓練（津波や火災など）。</p>

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

主要な要求プロセスへの準拠に関するギャップ分析結果

受講者の福利と安全に対するプロバイダー全体のアプローチをサポートする組織構造

	主要な要求プロセスに対するコンプライアンスのギャップを特定
成果 1：受講者のウェルビーイングと安	個人プロフィールにコース開始前のインタビュー情報を加えることで、教師は生徒のニーズをより確実に把握し、そのニーズに応える準備ができます。
成果 2：学習者の声	匿名の実地をすることで、より早い時期にフィードバックが得られます。現在のアンケートは 20 週目で中途半端になっている。9～12 週間はより価値があり、教師はより早く実践を改善する機会を得ることができます。

すべての第三次医療従事者のためのウェルビーイングと安全の実践

	主要な要求プロセスに対するコンプライアンスのギャップを特定
成果 3：安全、包括的、支援的で利用しやすい物理的・デジタル的学習環境	新たな実施事項：教師は Google Classroom とオンラインセキュリティに関する知識を継続的にアップデートしています。 新たな実施事項：最初の 2 週間は、技術サポートと技術セットアップのクラスがあり、継続的な技術サポートが強化されています。
成果 4：学習者の安全と健康	新たな実施事項：生徒には、貴重品を安全に保管するため、指紋認証の南京錠が付いたロッカーがあり、その部屋を監視するカメラが設置されています。

外国人学習者を受け入れている高等教育機関（加盟校）のための、ウェルビーイングと安全に関する補足事項

	主要な要求プロセスに対するコンプライアンスのギャップを特定
成果 8: 国際的な高等教育機関の学習者特有の福利と安全のニーズに対応する	教師、サポートスタッフ、ホームステイスタッフ間の強固な連携を強化します。生徒が迅速なサポートや継続的なサポートを必要とする場合、教師はサポートスタッフや副校長に直接相談することを知っています。 緊急時の避難訓練（津波や火災など）により、生徒はそのような場合にどこに行けばよいかを知っています。 緊急時の 24 時間連絡先とサポートスタッフの定期的な連絡先があり、番号が覚えやすいようになっています。全生徒は Evakona で SIM をセットアップし、セットアップ中に緊急/サポート連絡先を即座に入手することができます。

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

成果 9：外国人高等教育機関入学希望者に十分な情報を提供する	新たな実施事項：ズーム到着前オリエンテーション。保護者と代理人を対象とし、質疑応答を行う。ウェブサイトには便利なハンドブックがあります。さらに、説明会では保護者、生徒、エージェントとの質疑応答が可能です。
成果 10：オファー、登録、契約、保険、ビザ	エバコナは、18歳未満の学生に適した保険会社と提携しています。
成果 11：外国人学習者が適切なオリエンテーション、情報、助言を受ける	新たな実施事項：最初の2週間は、技術サポートと技術セットアップのクラスがあり、より強力な技術サポートが継続されます。
成果 12：外国人第三次学習者の安全と適切な監督	新たな実施事項：毎週、生徒と全スタッフ（サポートスタッフ、アクティビティストッフ、教師、副校長）が集まり、一貫した信頼できる情報を生徒に提供されます。

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

行動計画の概要

行動の実施と成功をどのように監視するかについての情報を含める。

受講者のウェルビーイングと安全に対するプロバイダー全体のアプローチをサポートする組織構造

	取るべき行動	実施者	期日	実施状況のモニタリング 計画	成功の尺度
成果 1： 受講者のウェルビーイングと安全システム	コースを通してホームステイの課題を効率化し、学生がホームステイでのコミュニケーションに自信と能力を持てるようにする。 コミュニケーションを図る。	副校長	進行中	すでに進行中である。	ホームステイも学生も、よりサポートされ、関わっていると感じる。ホームステイは、生徒から直接コミュニケーションをとることができる。 生徒とホームステイは、活動の内容、終了時間と場所を知ることができる。
成果 2： 学習者の声	教員評価日はコースの早い時期に移動した。	副校長	10/10/24	05/05/25	教師は匿名でフィードバック集計を受取り、それに基づいて授業を調整することができます。チームリーダーは、教員評価の結果に基づき、教員に適切な専門能力開発コースを提供する。

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

すべての第三次医療従事者のためのウェルビーイングと安全の実践

	取るべき行動	実施者	期日	実施状況のモニタリング計画	成功の尺度
成果 3： 安全で、包括的で、協力的で、利用しやすい物理的およびデジタル学習環境	今年は、ペンパルの手紙の書き方に関するプライバシーの問題が指摘され、修正された。	副校長	17/9/24 完了	ペンパル期間中、ボランティア・ライターは毎週、メールマージによって個別のプライベート・リンクを受け取る。	完成しました。ペンパルレターシステムは安全でプライベート。
成果 4： 学習者の安全と健康	学生プロフィール用紙に到着前インタビューの情報が含まれるようになった。	副校長	11/03/25	これは、新入生のアカデミック・プロフィール・フォームにすでに記載されている。	到着前情報を含む学業履修学生のプロフィールは、学業履修学生の進捗状況や情報を簡単に確認することができる。

Additional wellbeing and safety practices for Evakona Education (signatories) enrolling international learners

	取るべき行動	実施者	期日	実施状況のモニタリング計画	成功の尺度

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

成果 8： 外国人高等教育修了者の福祉と安全に関するニーズに対応する。	週1回の全校集会で、生徒たちに安全な活動のための持ち物を知らせる。	アクティビティ・スタッフと副校長	進行中	毎週の学校集会での活動案内 避難訓練 （津波・火災）	十分な知識を持った生徒は、日焼け、捻挫、喉の渇きなどを避け、自分の身の回りのことに気を配ることができる。 緊急時にどこに行けばよいか（または誰に連絡すればよいか）を知っている。
---	-----------------------------------	------------------	-----	--------------------------------------	---

エバコナ・エデュケーションのセルフレビュー報告書

教育（高等教育機関および外国人学習者のパストラルケア）実施規範

成果 9：外国人高等教育就学希望者が十分な情報を得られる	到着前の説明会、到着前の生徒サポートスタッフ、生徒主導の教師面接を継続する。	副校長	毎年 2 月と 3 月	代理店は、到着前の説明会を保護者に知らせる。	Evakona は、問い合わせが発生する前に先手を打つ。保護者は十分な情報を得て、安心できる。
成果 10： オファー、登録、契約、保険、ビザ	スペシャリストを使い続ける	マーケティング・スタッフ	進行中	マーケティング担当者はスペシャリストを使い続けている。	仕事は業界水準である。
成果 11： 外国人学習者が適切なオリエンテーション、情報、助言を受ける	オリエンテーションには、技術のセットアップや、能力の低い生徒の受け答えも含まれる。	エバコナチーム：副校長、技術サポートスタッフ、教師たち。	毎年	一連の技術セッションは、技術的素養の乏しい生徒のための 1-1 セッションでバックアップされている。	生徒たちは教室で有能なテクノロジー・ユーザーである。
成果 12： 外国人第三次学習者の安全と適切な監督	サポートスタッフと副校長による定期的なチェックで、問題を未然に防いだり、迅速に対処したりする。	サポートスタッフと副校長	学期ごと	副校長、サポート・スタッフ、ホームステイ・コーディネーターが緊密なチームとなって、効果的な学生サポートを行っている。	生徒は自分の意見を聞いてもらえることを知り、自信を持って助けを求められることができる。 面談情報は、次学期の面談用紙や生徒の学業プロフィールでスタッフが以前の問題を尋ねたり、進捗状況を確認できるように記録される。